

令和元年度第2回千葉県医療介護総合確保促進会議の委員からの質問・意見等について

No.	意見	回答
1	資料1-4の計画番号44の介護支援専門員地域同行型研修事業について 介護支援専門員の市町村での育成を促す効果的な研修とともに、主任介護支援専門員の実践的指導力向上を図る貴重な研修でもありますので、今後も継続及び予算措置を願いたい。	ご意見ありがとうございます。今後の基金活用のご参考とさせていただきます。
2	目標②地域包括ケアの推進 訪問看護ステーション数の増加も必要であるが、小規模事業所が多い現状から、安定した事業運営を可能とするため、看護職員数の増加を指標に加えてはいかがでしょうか。	ご意見ありがとうございます。今後の目標設定のご参考とさせていただきます。 なお、介護分野において、訪問看護の理解促進や人材確保を目的に「訪問看護推進事業」として研修や人材派遣事業等を実施しています。
3	目標③医療従事者の確保・定着 看護職員数については、厚生労働省による需給見込みなど試算されているところです。従って目標値を増加とするのではなく、県として数値目標を掲げることで目標達成のための対策を推進することが可能となるのではないかと考えます。	ご意見ありがとうございます。今後の目標設定のご参考とさせていただきます。
4	全体を通して 地域偏在の解消に向けた対策も検討してはいかがでしょうか。千葉県保健医療計画では、在宅医療の需要見込みを地区別に示しており、これを参考に地域の課題に合わせた地域偏在の解消対策を検討してみたいでしょうか。	在宅医療実態調査事業により現状を把握した上で、千葉県保健医療計画の在宅医療分野については来年度に改定をする予定です。
5	認知症高齢者数の増加傾向から認知症高齢者対策を現計画より手厚くする必要はないでしょうか。	次期千葉県高齢者保健福祉計画での策定にあたり、認知症施策推進大綱を踏まえ検討しているところです。
6	介護を必要とする多くの患者さんのレベルに対して医師の教育システムを作り、一定期間研修（時には学生教育）を行い、介護を推進させる機会となるように導く。看護コメディカルではその職種に対応した研修が行われているようだが、医師には実践を学ぶ現場教育はないように思われる。	医師のための認知症の人に対応した研修として、認知症サポート医の養成研修を実施するとともにサポート医が地域における認知症の人への支援体制の充実や連携強化を図るためのフォローアップ研修を実施しています。また、かかりつけ医の認知症対応力の向上を図るための研修を実施しています。
7	医療機関の役割分担について 独居の高齢者が増加し、手術や疾病で入院したときの退院後の行先について。 在宅医療・介護サービスの利用で日常生活が可能になるまでの間の回復期病床の増床が必要と思います。 介護施設で認知症の人が生活し、ADLの低下と共に寝たきりになり更には医療処置が増えた時の受入先としての療養病床や介護医療院の必要を感じています。	各圏域の地域医療構想調整会議等において、将来の医療需要の変化の状況等を共有し、医療機関相互の協議を進めるとともに、医療機関の役割分担を促進しているところです。 なお基金事業においては、住み慣れた地域で療養生活を継続できるよう脳卒中等の早期の入退院及び退院後の地域生活支援が必要な疾患の患者に対応可能な入退院支援の仕組みづくりの推進や全県普及のための取組を実施しています。
8	厚生労働省の令和2年度地域医療介護総合確保基金予算案の概要には地域支え合い・助け合い活動のための事務手続き等支援事業が新規事業として盛り込まれています。 この事業への対応については、どのようになっているのか教えてください。 また、新型コロナウイルスの感染防止対策についてはできる最大限の対応をお願いします。	地域の担い手として、高齢者の方々の活躍が今後ますます期待されているところです。 県では、元気な高齢者の方々がいつまでも生き生きと活躍できるよう、また、支援が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、高齢者の暮らしを支える担い手としての高齢者を養成する取組に対して補助を行う「元気高齢者の活躍サポート事業」を実施予定です。 団体が事業を実施するにあたっては、新型コロナウイルスの感染拡大防止に留意していただくよう要請します。
9	高齢者施設を運営している立場からの意見です。 小規模特養の経営状況は大変厳しいものがあると承知していますが、どうして小規模特養の整備に傾注していかれるのか、何か他の目的があつてのことでしょうか。	小規模特別養護老人ホームは地域密着型サービスの一つとして、入所待機者等の実情を考慮したうえで、市町村が必要な整備量を定め、県はそれにより補助金を交付しているところです。地域によっては高齢者数のピークを迎える等の理由で広域型より小規模の方が必要性が高いという市町村もあるのではないかと考えられます。
10	共生社会と言われていますが障害者関連事業をも包含した計画は別途策定しておられるのでしょうか。	障害者施策の総合的かつ計画的な進捗を図るための計画として、千葉県障害者計画を策定しております。